

共生社会の実現を目指す

インクルーシブ教育実践推進校

足柄高等学校 学校教育計画グランドデザイン

卒業までにこのような力を身につけます
すべての生徒が共に学ぶことで、他者を理解する力
探究活動を通じて、課題を明らかにし、自分の考えを伝え、協働的に解決する力

このような方針に基づいた学習を行います

一人ひとりを大切に

基礎的な
学習を徹底し
発展的な
学習へ

ICTを
利活用
しながら
探究活動

インクルーシブ
な学習環境と
プログラムの
提供

地域に学び 未来へ羽ばたけ

きびしく、かつあたたかく

このような生徒を求めています

- 課題を発見し、その解決に向けて挑戦しようとする生徒
- 基本的なルールを守り、互いの人格を尊重できる生徒
- 地域に対する理解を深め、社会に貢献する意欲のある生徒



神奈川県立足柄高等学校グランドデザイン

スクール・ミッション

全日制の課程学年制普通科を設置する高校（インクルーシブ教育実践推進校）として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、すべての生徒が共に学び、相互理解を深める教育を推進する中で、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。

共生社会の実現に貢献する人材の育成をめざし、礼節を重んじ、規律を遵守し、豊かな人間性、社会性および他者を思いやる心をもち、地域の発展および郷土の文化と伝統を担う生徒像の実現に向けた教育に取り組む。

自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組む。

学校教育目標

○「一人ひとりを大切に」時代に応じた組織的な授業改善を実施し、個に応じた丁寧な進路支援を行うことで、主体的に学び探究する意欲に富む人材を育成します。

○「きびしく、かつ、あたたかく」礼節を重んじ、規則を遵守することで、自他の尊厳を大切にす人材を育てます。また、教育相談やきめ細かい個別支援を積極的に推進して、豊かな人間性、他者を思いやる心、高い人権意識を持つ人材を育成します。

○「地域に学び、未来へ羽ばたけ」郷土の貴重な資源や文化・伝統を学び、地域の諸課題解決に目を向けることで、多様な価値観を尊重する共生社会の担い手を育成します。

グラデュエーション・ポリシー

インクルーシブ教育実践推進校として、すべての生徒が共に学ぶことで、他者を理解する力を育みます。

探究活動を通じて、現状を分析し課題を明らかにする力、自分の考えを分かりやすく伝える力、協働的に課題に取り組み解決する力を育みます。

カリキュラム・ポリシー

○生徒一人ひとりの適性や関心を伸ばし、幅広い進路選択を可能にするために、基礎的な学習を徹底し、発展的な学習を多様に展開します。

○ICTを利活用しながら地域課題について探究活動を行い、自らの問いを立てて研究発表する機会を設定します。

○人権尊重の意識を醸成するために、インクルーシブな学習環境とプログラムを提供します。

アドミッション・ポリシー

- 集団での学びから自ら課題を発見し、その解決に向けて主体的に考え、成長に向けて挑戦しようとする生徒
- 基本的なルールを守り、自己と他者の違いを公平に捉え、互いの人格を尊重する態度を育てようとする生徒
- 地域に対する理解を深め、広く社会に貢献する意欲のある生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○協働的な学びを通じた相互理解の深化につながる教育課程の編成や学校行事の精選 ○主体的に学ぶ意欲を高め、学ぶ喜びのある授業の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○個に応じた組織的な指導・支援体制の充実、安心・安全でインクルーシブな学校づくり ○インクルーシブな人間関係の構築に向けた生徒の主体的な取り組みの促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の主体性を育むキャリア教育の組織的・計画的な実践 ○生徒一人ひとりの社会接続を実現するための、ていねいな進路支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○インクルーシブ教育実践推進校として取り組みの情報発信、生徒の地域理解・貢献を通じた連携と協働 ○地域防災の推進を通じた近隣地域との連携推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内施設と教育活動のバリアフリー化、安心・安全な学校づくり ○不祥事防止に向けた実効性の高い組織的な取り組み
主な方策	<ul style="list-style-type: none"> ○3年間を通じた体系的なカリキュラムによる学習プログラムの構築 ○スタディサプリの到達度テストにおける連動課題配信機能を活用した個別最適な学びの実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○「かながわ子どもサポートドック」の取組推進、生徒の状況やニーズに応じた支援 ○各種の講話等を通じた人権や生命についての意識の醸成 ○生徒会本部や各委員会等の活動の活性化を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○的確な情報提供による生徒の主体的な進路探究・実現への支援 ○3年間の「進路実践」を中心とした自己理解の深化、個々の希望に応じた幅広い実習・体験先の開拓 	<ul style="list-style-type: none"> ○WEBページのコンテンツの充実による魅力の発信、学校説明会等における生徒主体の広報活動 ○紙上防災訓練や避難所開設訓練等の実施、地域との協力体制の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ○業務内容を精選し、個人に頼らない仕組みづくり ○毎月の不祥事防止研修における職員全体への注意喚起、個々に自己点検を行い、不祥事防止を自分事としてとらえる機会の確保

校訓・沿革・伝統

○昭和52年1月に設立が告示され、同年4月に1期生が入学。令和8年に創立50周年を迎える。

○「端正～姿勢を正し、日々を省みよう～・努力～目標を定め、日々を努めよう～・創造～進んで応用し、日々を創ろう～」を校訓としている。

特色のある学校行事等

平成29年度からインクルーシブ教育に力を入れている。誰もが大切にされ、いきいきと暮らせる「共生社会」をめざして、知的障がいのある生徒が高校で学ぶ機会をひろげながら、みんなで一緒に過ごすなかで、お互いのことをわかりあって成長していくことを目標にしている。